

参加無料

九州防災技術フェア

一日九技

～五感で体験する防災技術～

最先端の技術に触れて、見て、感じる♪体験型イベント！

◆防災講演会◆

九州技術事務所 研修所2階

※ 研修所内は土足厳禁です。
上履き・下足入れをご持参下さい。

●11:20～12:00

「ぼうさい落語で発見！自助・共助・協働」

河川協力団体

NPO法人筑後川流域連携倶楽部 理事

川嶋 睦己氏

(福々亭 金太郎)

福岡県久留米市出身の社会人落語家。
市民団体「久留米落語長屋」会員。防災や環境問題、
食育などをテーマに落語を創作。北部九州を中心に
全国各地で口演活動を行っている。(防災士)



みんな来てね！
待ってるばい！



九州技術事務所
販売します♪

久留米市イメージキャラクター くるっぱ

日時

令和元年

10月5日(土)

開場 9:30 終了 15:00

場所



国土交通省 九州技術事務所

(ホームページアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/kyugi/>)



◆交通アクセス◆

○電車：西鉄大牟田線「宮の陣駅」から徒歩約7分

○バス：バス停「久留米大橋」から徒歩約1分

(JR久留米～鳥栖駅間を運行、運行番号10)

○駐車台数に限りがございますので、なるべく

公共交通機関をご利用下さい



※ 小雨決行(実施内容を多少変更する場合があります)

悪天候による中止の場合は、前日の15時までにHPでお知らせします

災害対策用車両・ICT建機・地震体験車



九州北部豪雨で活躍した
無人で動く重機



ロボQS
ロボット装着して、
無人化操縦へ



地震体験できます！！
(久留米広域消防本部協力)



モニター視覚で重機を操縦



ポンプで排水、浸水被害低減



ICT建設機械が勢揃い

VR・シミュレーター体験



VR(バーチャルリアリティ)で
全周360度の映像



河川・国道のリアルタイム映像
防災教育、天気情報、ドローン映像



バックホウのシミュレーターを
体験しよう

災害対策用機械を見学して、
今話題の「**インフラカード**」をゲットしよう♪



インフラとは、安全・安心な生活を支える河川、道路、港湾や空港などの公共施設のことを指します。

九州地方整備局は「九州インフラカード」を作成し、平成30年7月23日から、各施設で60種類以上のインフラカードの無料配布を始めました。

災害対策用機械のインフラカードは九技でしか配布していません！

パネルを使って、
インフラカード風の
写真を撮ろう★



九州防災技術フェア（1日九技）における見学・体験内容

平素より国土交通行政に対し、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

九州防災技術フェア（1日九技）では、無人化施工機械・ICT建設機械等の最新の建設機械、最新技術を駆使したバーチャルリアリティ（VR）等の展示・体験を行います。

災害現場等で活躍する国土交通省保有の無人化施工機械の見学ができます。特にロボQSや新型把持装置は、稼働しているところを見ることができます。小さいお子様は記念撮影もOKです。



写真1 無人化施工機械見学・体験イメージ（実際の展示は多少異なる場合があります）

i-Constructionで不可欠なバックホウ・ブルドーザ等の最新のICT建機や民間企業が所有する無人化施工機械が稼働するところを見ることができます。車両系建設機械（整地等）技能講習修了者は、操作体験が可能です。【修了証の提示が必要です。】小さいお子様は搭乗しての記念撮影もOKです。



写真2 ICT関連機械（バックホウ/ブルドーザ）見学・体験イメージ（実際の展示は多少異なる場合があります）



写真3 ICT関連機械（遠隔操縦機械/ドローン）見学・体験イメージ（実際の展示は多少異なる場合があります）

最新の技術を駆使したシミュレータやバーチャルリアリティ等による仮想作業や仮想空間を、誰でも体験することができます。



写真4 VR等体験イメージ（実際の展示は多少異なる場合があります）

その他、現場や作業の安全に寄与する機械・技術を展示しています。



写真5 その他の展示物等のイメージ（実際の展示は多少異なる場合があります）

展 示 機 械 一 覧

区分	No.	展示機械	展示企業	備 考
無人化 施工機械	①	ロボQS装着遠隔操縦式0.45m ³ 級バックホウ	九州技術事務所	無人化施工機械の展示見学 （デモンストレーション有）
	②	遠隔操縦式0.8m ³ 級バックホウ	九州技術事務所	無人化施工機械の展示見学
	③	分解組立型1.0m ³ 級バックホウ ＋新型把持装置	九州技術事務所	無人化施工機械の作業状況の見学
ICT 関連機械 機械操作 体験	④	MC※ ³ 対応0.15m ³ 級バックホウ	日立建機日本(株)	操作体験可能※ ¹
	⑤	3DMG※ ⁴ 対応0.45m ³ 級バックホウ	コベルコ建機日本(株)	操作体験可能※ ¹
	⑥	3DMC※ ³ 対応8t級ブルドーザ	キャタピラー九州(株)	操作体験可能※ ¹
	⑦	遠隔操縦式0.45m ³ 級バックホウ	アクティオ(株)	操作体験可能※ ¹ （ヘッドマウントディスプレイを つけての操作体験）
		無人化施工対応ヘッドマウントディスプレイ	大成建設(株)	
VR等	⑧	動的リアルタイムドローン	(株)ショーシ	展示見学（飛行などの実技無）
	⑨	シミュレータ	サイテックジャパン(株)	体験可能※ ²
その他	⑩	自然災害VR	日本工営(株)	体験可能※ ²
	⑪	労働安全衛生支援システム（サイバーエボ）	(株)オーニシ	労働安全対策ソフト(3D画像有)
	⑫	熱中症インフォメーション	(株)ソーキ	熱中症予防
	⑬	腕時計型健康管理センサー	計測ネットサービス(株)	離れた現場の作業員の 健康管理システム
	⑭	油吸着シート	(株)ファインファーム	体験可能※ ²
	⑮	安全長靴	(株)シバタ工業	試履可能※ ²

※1）有資格者（車両系建設機械（整地等）技能講習修了者：修了証提示必要）のみ体験できます。状況によっては体験できない場合があります。

※2）資格がなくても体験することが可能です。

※3）MCはマシンコントロールの略で、あらかじめ入力した設計図に基づいて、掘りすぎ等の誤操作に対して建設機械が動作制限をかける技術です。

※4）MGはマシンガイダンスの略で、あらかじめ入力した設計図に基づいて、建設機械がオペレータへ操作の案内を行う技術です。

（展示機械等の種類、規格、展示企業は変更することがあります。）